

第4回 市民ワークショップニュース

★未来の伊丹を考える ミライタミーティング★

～目指すまちの姿を考えよう～

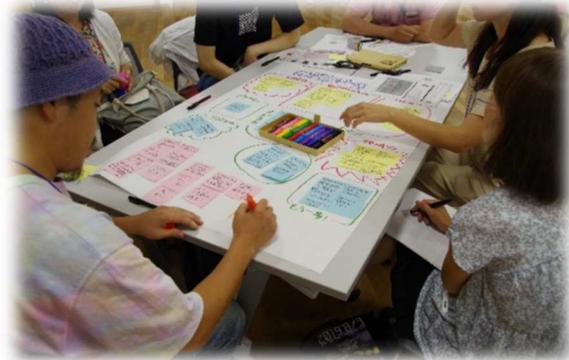
編集・発行 伊丹市 総合政策部 政策室
〒664-8503 伊丹市千僧 1-1
電話 072-784-8007

1. 実施概要

日 時：令和元年7月27日（土）
13：30～16：00
場 所：伊丹市立図書館「ことば蔵」
多目的室1
参加者：26名



伊丹市マスコット たみまる



当日の様子

ご参加いただいたみなさんから、
多くのご意見をいただきました。

2. プログラムの概要

第4回の市民ワークショップ『ミライタミーティング』は、4グループに分かれて、＜活力・にぎわい・市民力＞、＜環境・うるおい・暮らしやすさ＞、の2つのテーマについてそれぞれ議論しました。

◆テーブルワークの内容◆

それぞれのテーマについて伊丹市の良いところ、良くないところを「みがく」「引き立てる」「つなぐ」「付け加える」「変える」などの視点から話し合っただき、それらを踏まえて、伊丹市の目指すまちの姿を議論しました。

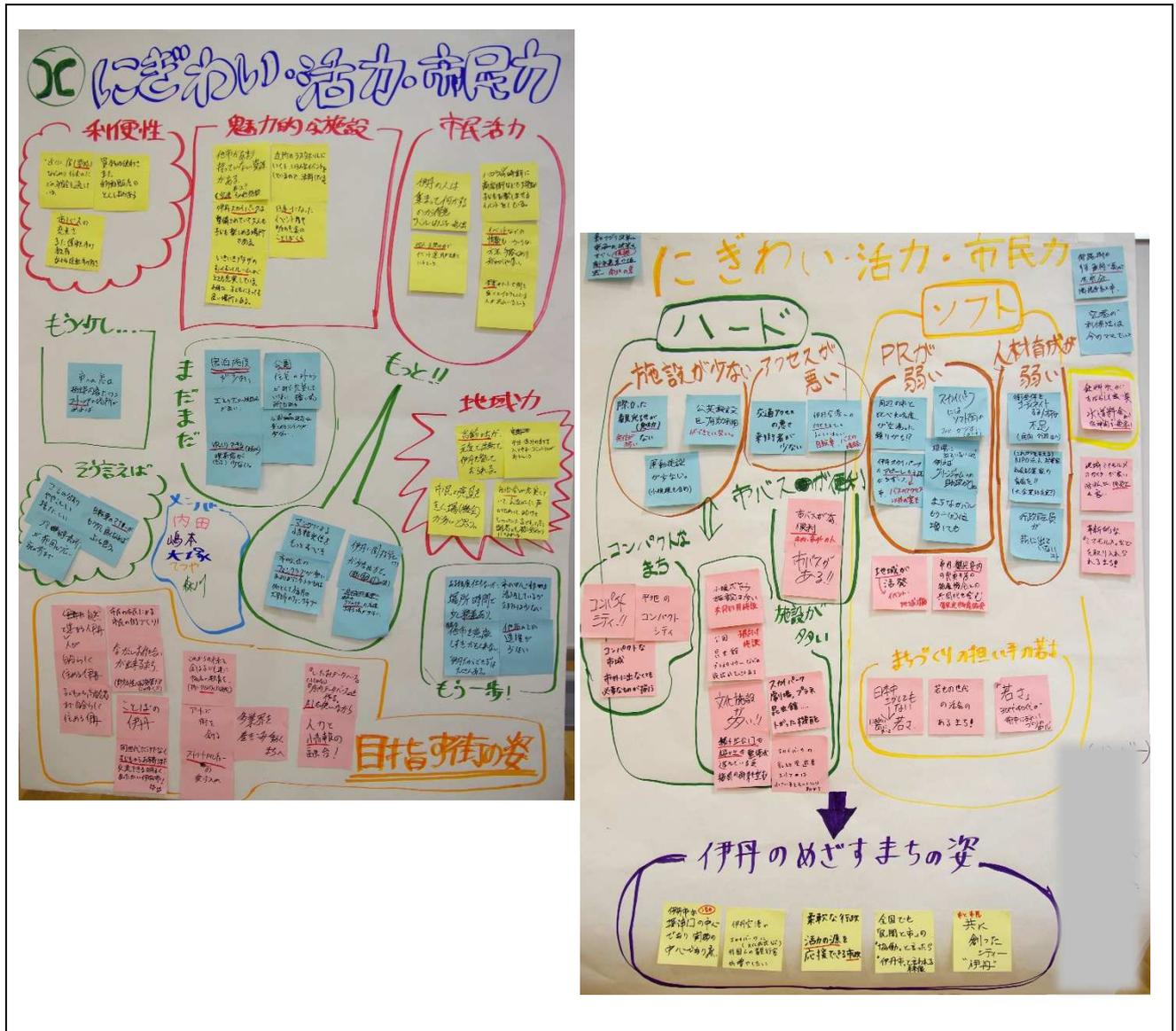
プログラム

1. オリエンテーション（10分）
 - ・ 今回の取り組みについて説明
2. テーブルワーク（95分）
 - ・ テーマごとに、伊丹の目指すまちの姿を議論
3. 5分間アピール（発表）（25分）
4. 諸連絡（5分）



3. テーブルワークで出された主な意見

<活力・にぎわい・活力・市民力>



目指すべきまちの姿

- 自然と人が集まる伊丹
- 自分らしく住める伊丹
- ことばの伊丹
- 子どもから高齢者まで自分らしく住める伊丹
- 市民の市民による市民の街づくり！
- 人力と情報の融合！
- なが〜いお付き合いができるまち（即効性のある施策だけじゃなく！）
- 同世代だけでなく子どもからお年寄りまで交流できる明るくあったかい伊丹市！
- これからの未来を創る子ども達に幅広い教育を（特にクリエイティブな部分）
- アートで街を創る
- ストリートカルチャーの受け入れ
- 他業界を巻き込み動くまちへ
- 『いたみデータベース』（小さめなら）、『市内データベース』を作る。AIも使いながら。
- 伊丹市は摂津国の中心であり関西の中心である
- 伊丹空港やスカイパークに（文化施設など）外国人の観光客を増やしたい
- 柔軟な行政 活力の源を応援できる市政
- 全国でも「民間の市」の”協働”と言ったら”伊丹市”と言われる未来像
- 市と市民 共に創ったシティー”伊丹”

<環境・うるおい・暮らしやすさ>



目指すべきまちの姿

- 歩行者に優しい（高齢化で車を運転できない人が増える）
- 子どもが安心して遊べる所があるまち
- 駐輪場の利用状態の共有 ○環境に関する意識向上
- シェアバイクの推進 交通の利便性UP ○自然環境に優しい町
- 地域の絆 支え合いがあるまち ○おたがい様と言えるご近所づきあい
- 意見を言いやすい場がある
- 公園 Map をお知らせ（ここはボール遊びができるよ！とかこんな祭りがあるで！とか）
- 伊丹市民（外国の人も）が集まり自由に話せる場 ○働く世代も参加しやすい地域活動
- 定期的な清掃活動（まちなみ、美観）
- 成果の報告（清掃作業）をもっと充実（SNSとか見える形、FBもあるけれど、もっと！）
- 適度に負担しながら、今まで通りの市バスが存続しているまち
- 教育に関する補助が充実 ○親しみやすい情報公開
- 情報伝達が容易な仕組みがある
- 若い世代が暮らしやすいと思う活気のある町 ○ 就労者比率が高い
- SNSを利用していいところを発信していく
- 財政負担が一部の世代に集中しない（若い世代の活躍）
- みんなが憩える公園を増やそう ○ 子どもの人口が多い町

“ミラ”イ “イタ”ミ
～未来の伊丹を考える～

参加者募集

総合計画策定に向けた市民ワークショップ



伊丹市では、2021年度から8年間のまちづくりの指針となる

「第6次伊丹市総合計画」の策定を進めています。

計画をつくりにあたり、市民の皆さんのご意見をお聴きするため

市民ワークショップ「ミライタミーティング」を開催します。

未来の伊丹を一緒に考えていただける方、ぜひご応募下さい。



MEETING



開催日

第5回（最終回）10月19日（土）13：30～16：00
ワールドカフェ 「まちの将来像に向けて私たちができること」

会場

伊丹市立図書館「ことば蔵」地下1階多目的室1

申込み方法

申込書を市役所政策室まで持参・郵送または電話・FAX・インターネット

対象者

市内在住・在学・在勤の15歳以上の方（中学生除く）